

新人看護職員研修 年間プログラム

研修項目	4月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月
新人看護師研修の概要	目標と計画、研修ファイルの活用方法				
組織における役割、心構え	病院基本理念、病院組織について、看護部組織と理念について	病院、看護部の理念、組織機能の理解と役割について			
看護師として必要な基本姿勢と態度、多職種理解、地域連携	病院職員としての基本動作、各種委員会について、各部署の説明	患者中心の看護、個人としての尊重と態度、家族への対応、配慮、看護とは、職業人としての自覚行動、自己学習の意義、接遇について			
生活援助技術、環境整備技術、創傷管理技術	清拭、陰部洗浄、おむつ交換、洗髪、口腔ケア、入浴介助、病室整備、療養環境調整、褥瘡の基本的知識、食事援助、排泄介助、排便調整、体位変換、睡眠への援助、安楽な体位、電法、移動動作、歩行などの援助、関節可動域訓練、患者移送と与薬	看護判断と技術の提供			
与薬の技術	インスリンについて、抗がん剤、麻薬などの取り扱い、点滴、注射方法 抗生剤投与、輸液セットについて、輸液ポンプ、シリンジポンプの使い方、点滴静脈内注射、輸血の準備、輸血中と輸血後の観察				
救命救急処置技術	モニター、除細動など医療機器の取り扱いや管理など、心電図記録、血ガス、静脈血採血や検体の取り扱い方、レスピレーター管理、酸素吸入など	救命救急処置技術			
症状、生体機能管理技術	バイタルサイン、症状観察、意識レベル観察、身体測定				
感染防止の技術		感染予防対策			
安全管理	誤薬、患者誤認防止、転倒転落防止 放射線曝露防止	医療安全事故防止、コミュニケーション、薬剤、血液製剤			
業務、物品管理		業務、時間管理、物品、コスト管理			
災害、防災管理	消火設備、災害時対応	防災訓練6月頃			
チェックリスト評価		6月初旬:評価実施→師長へ提出→部長へ	9月初旬:評価実施→師長へ提出→部長へ	12月初旬:評価実施→師長へ提出→部長へ	3月初旬:評価実施→師長へ提出→部長へ
研修の振り返りフォローアップ		6月下旬:振り返りカンファレンス、プリセプター、師長、主任も加わる。各自からの助言と今後の計画の検討を行う。	9月下旬:振り返りカンファレンス、プリセプター、師長、主任も加わる。各自からの助言と今後の計画の検討を行う。	12月中旬:振り返りカンファレンス、プリセプター、師長、主任も加わる。各自からの助言と今後の計画の検討を行う。	3月中旬:振り返りカンファレンス、プリセプター、師長、主任も加わる。各自からの助言と来年度に継続する課題の有無を決定する。
目標設定	6月末までの目標を設定	カンファレンス後に9月末までの目標を設定→決定後プリセプターへ報告	カンファレンス後に12月末までの目標を設定→決定後プリセプターへ報告	カンファレンス後に3月末までの目標を設定→決定後プリセプターへ報告	